

東武バス川島町役場若葉駅東口線 利用状況（令和3年度）

資料1

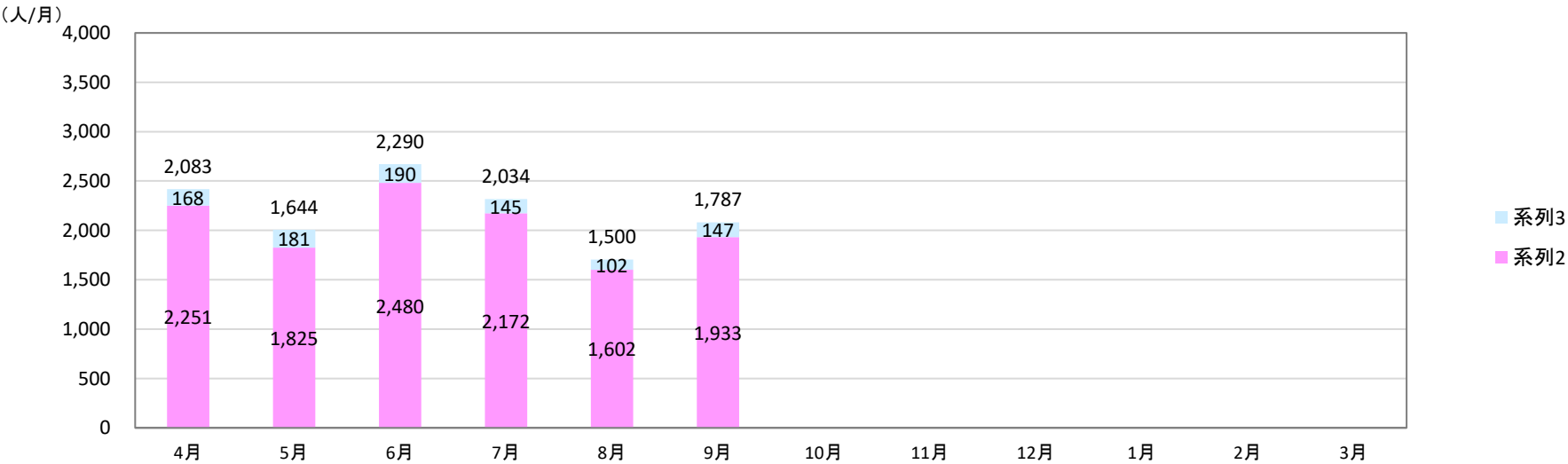
	路線計	新設区間	従来区間
4月	2,251	168	2,083
5月	1,825	181	1,644
6月	2,480	190	2,290
7月	2,172	145	2,034
8月	1,602	102	1,500
9月	1,933	147	1,787
10月			
11月			
12月			
1月			
2月			
3月			
期間合計	12,263	933	11,338
期間平均	2,044	156	1,890
令和2年度比	120.6%	132.8%	119.8%
令和元年度比	77.2%	108.2%	75.5%

新設区間	川島町役場～プロロジスパーク川島
従来区間	上中山～若葉駅東口

運送収入実績（単位：円）

月	運送収入
4月	475,170
5月	380,433
6月	486,546
7月	437,736
8月	321,247
9月	390,926
計	2,492,058

△ 2,507,942



東武バス川島町役場若葉駅東口線 指標設定（修正）

【内容】

本路線は、令和3年は町単独補助により運行するが、令和4年度以降の運行方法について判断する必要があることから、路線の変更等を決断する基準値及びその計測期間を設定する。

基準値（評価指標）	計測期間
計測期間の運送収入 $(H30、R1運送収入実績の平均「約800万円」 \times 6/12)$ の25%増 = 5,000,000円	令和3年 4月1日～9月30日 (6か月間)

【設定理由】

- ・民間企業である東武バスウエスト㈱の事業として成り立つ路線としないといけない。このため、支出（運行経費）に対する収入の割合（収支率）を100%に近づけていく必要がある。※本路線の運行経費は年間約1,940万円（R2.11現在 変動あり）
- ・本路線は、平成29年度から令和2年度の4年間、「元気なバス需要創出モデル事業」として実証運行を行ってきた経緯があることから、同等の**4年間で、運行経費分の収入を得る路線となることを目指す。**
- ・4年間で収入の目標ラインに近づけていくためには、H30、R1運送収入実績の約800万円を年度ごとに25%増加する必要がある。このことから、計測期間で「**(25%増加した数値) 1,000万円の6/12 = 500万円**」を達成することを目指す。

事業展開イメージ

